

子どもの健全育成と、SDGsの目標のうち『貧困をなくそう』『すべての人に健康と福祉を』『質の高い教育をみんなに』の実現に資する活動への支援

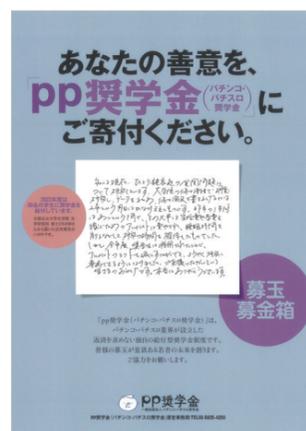
「成績優秀で勉学への意欲があるにもかかわらず、経済的な理由で修学が困難な若者に対する奨学金給付」事業 「能登半島地震における被災生徒のための進学支援」事業

困窮する学生の修学をサポートする返済のいらぬ給付型奨学金制度

成績優秀にもかかわらず、家庭の経済的困窮などから進学をあきらめざるを得ない学生の就学問題が社会的課題となっている。奨学金の多くは貸与型であり、利用した学生には多額の返済義務が生じる。こうした状況を改善するために、パチンコ業界では給付型奨学金制度を実施している。また、能登半島地震の被災生徒の進学を支援する取り組みも行った。



パチンコ・パチスロホールに設置されている募玉募金箱



pp奨学金を周知するチラシ

遊技業界が実施しているpp奨学金は返済の必要がない給付型奨学金事業

現在、日本の大学に通う学生を対象とした奨学金の種類は、企業や特殊法人が運営するものなどを含めると200以上あり、学生の半数以上は何らかの奨学金を利用しているという。こうした奨学金のほとんどは返済の必要がある「貸与型」と呼ばれるもので、社会に出てからその返済に苦しむ延納者や滞納者が、年々増え続けていることが社会問題の一つとなっている。一方、返済の義務がない「給付型」と呼ばれる奨学金もあるが、その多くには通学する大学や学部等の条件があり、一部の学生しか利用できないのが現状である。

パチンコ・パチスロ業界では、早くからこうした奨学金の問題に着目していたが、2016年に外国にルーツを持つ困窮者の相談や支援を行っている社会福祉法人「さぼろ

と21」の協力を得て「パチンコ・パチスロ奨学金 (pp奨学金)」制度を設立し、返済を求めない給付型奨学金事業を開始した。2021年からは、一般社団法人「パチンコ・パチスロ奨学金」として、この事業に取り組んでいる。

pp奨学金の最大の特徴は、パチンコ・パチスロ業界関係者の会費・寄付などが財源となっていることで、全国のパチンコ・パチスロホールに設置された募玉募金箱に遊技客が提供した端玉(余玉)を、原則、パチンコ玉1玉につき4円、コイン1枚につき20円として換算して「パチンコ・パチスロ奨学金」に寄付してもらい、それを奨学金として給付している。

給付対象者は、日本に在住し、国内の大学院(修士課程まで)、大学、短期大学、専門学校、高等専門学校に在籍する18歳～原則30歳の学生で、経済的な理由で修学が困難な者、学業優秀な者としている。

学業継続が困難な地震の被災生徒に進学に伴う新生活支援金を給付

pp奨学金の給付額は月額3万～5万円で、2023年度までに、延べ225名の学生に対して、総額1億406万円の給付を行っている。ここ数年は新型コロナ禍をはじめ、様々な社会的事情などが重なり、遊技業界も全体として業績が悪化し、思うように原資となる会費や寄付が集まらない状況にある。しかし、例えば大学1年生への給付を決定した場合など、一定以上の成績を修めている場合は継続して支援する責務があり、自己都合によって奨学金の給付をストップするわけにはいかないとの思いで事業を継続している。2024年度も4月から新たに30名の給付生への給付を開始している。

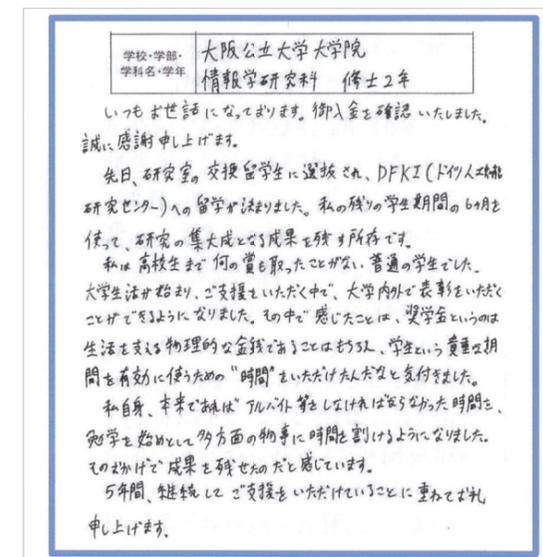
こうした通常の奨学金の給付事業とは別に、今年1月1日に発生した能登半島地震では、震災によって学業の継

続が困難な状況に置かれている学生や生徒に対して何らかの支援ができないかと検討を進めてきたが、震災によって経済的に困窮する高校3年生の進学に少しでも役立てられるよう、進学に伴う新生活支援金という形での拠出を決定。一般社団法人「パチンコ・パチスロ社会貢献機構」の助成金に「パチンコ・パチスロ奨学金」からの拠出を加えた総額500万円を原資に、最大100名に一律5万円を給付することにした。

石川県教育委員会の協力により、2月29日～3月25日まで実施した募集に対し、石川県内9校の高校から、全47名の応募があり、その全員に支援金を給付することになった。なお、支援金の振り込みは4月中旬までに完了し、「パチンコ・パチスロ社会貢献機構」から預かった助成金の残金は同機構に返却されることになっている。



pp奨学金制度を周知するチラシ



給付生から届いた感謝の手紙

助成団体: 一般社団法人 パチンコ・パチスロ奨学金 <https://www.ppsgk.jp/>

給付型奨学金と能登半島地震の被災生徒支援に助成を活用

近年ますます広がっていく格差社会のなかで、新型コロナ禍は貧困問題を加速させました。こうした環境のなか、給付型奨学金の希望者は少なくありませんが、なかなか財源が集まらず、大変苦慮している状況であります。いただいた助成金は、全額給付金として活用させていただきます。また、おかげさまで能登半島地震の被災生徒への支援もできました。

一般社団法人 パチンコ・パチスロ奨学金
理事長 吹浦 忠正さん